

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 フォン : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成25年2月26日

リコール届出番号	3106	リコール開始日	平成25年2月26日
届出者の氏名又は名称	問い合わせ先 TCM株式会社 TCM株式会社 取締役社長 濱田 秀樹 開発生産統括本部 品質保証部 TEL 0748-37-2261		
不具合の部位(部品名)	乗車装置(シート)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	シートをボンネットの補強板が無い穴に取付けていたため、シート取付け部に亀裂が発生する可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が拡大してシートにがたつきが発生し、最悪の場合、シートが外れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、シート取付け位置を補強板有りの穴に変更する。 補強板無しの穴は、前側2ヶ所に硬質シールを貼付けて塞ぎ、後側2ヶ所はシート取付け時に隠れるためにそのままとする。但し、シート取付け穴に損傷があった場合は、ボンネットの交換作業を同時に実施する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者には、直接訪問あるいは電話等で連絡する。 ・自動車分解整備事業者には、使用者を全て把握しているので、周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、キャビネット前面右上隅にNo.3106のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲および製作期間	リコール対象車の台数	備考
TCM	KDP-F142	「FD35C2」 「FD40C2」 「FD45C2」 「FD35T2」 「FD40T2」 「FD45T2」	F142-00378 ~ F142-01190 平成22年9月25日 ~ 平成24年9月11日	125台	
	KDP-F143	「FD50T2」	F143-00207 ~ F143-00472 平成22年10月4日 ~ 平成24年8月29日	33台	
	(計2型式)	(計7車種)	(製作期間の全体の範囲) (平成22年9月25日~平成24年9月11日)	(計158台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。